

一念通天

令和 2 年

6 月 1 日発行

NO, 4

学年目標 一念通天

～夢を抱き、ともに向上をめざす～

1 年生のみなさん、長い臨時休校期間を終え、本日ようやく再会することができました。私たち教員もみなさんとの再会を心待ちにしていました。

さて、中学校生活のスタートは例年になく特別な形となり、現在もストレスに満ちた日々を過ごしています。外出や行動が制限され、先行き不透明な毎日を過ごしているのは、大人も子どもも、お年を召した方々もみんな同じです。まさに現在、世界中の人々が大きな危機に直面しているので

す。しかし、そのような中でも“中学 1 年生”という期間はこの 1 年間だけのことです。生徒にとって、貴重な 1 年間であることは間違いありません。みなさんが後に「空白の 1 年だった」と思うことがないように、私たち教員は、全力でみなさんの不安を取り除き、安心して学習できる環境を整え、充実した学校生活を送れるよう、最大限努力することを約束します。

それでは「一念通天」に込めた願いを以下に示します。

中学生になって最初に心得てほしいこと。それは「中学生という自覚を持つこと」です。4 月 1 日を境にみなさんは突然「中学生」として扱われます。内面（こころの中）にまだ自覚が生まれていないかもしれませんが、周囲は関係なく中学生として扱います。小学校時代よりも、個人として、集団の一員として、求められる姿や行動が増えます。したがって、今まで注意されなかったことや、「そんな些細（ささい）な事で」と感じる事もあるかもしれません。指導を受けるということは、（理由にもよりますが）自分の行いを完全に否定されるのではなく、自分の言動を振り返る「気づき」を与えられることです。自分の成長の糧（かて）としてください。

また仲間づくり・居場所づくりも大切なことです。仲間の存在はとても大きく、心強いものです。（今はまだ「3 密」を避けなければならないのですが）入学して新しく知り合った生徒と交流していきましょう。同じ小学校の人でも、改めて接してみると、また違った一面が見えてきます。人は性格、容姿、育ってきた環境等が違うので「違いがあって当たり前」です。お互いの違いを認めあい、お互いを高め合う学年にしていきたいと思います。

最後に、意識してほしいことは中学校卒業後の「進路」です。おそらくみんな、それぞれの道へと進みます。将来のために自分の得意分野を持ちましょう。好きなことに没頭して取り組んでほしいと思います。時にはうまくいかない事もあるかもしれませんが、夢の実現に向けて、粘り強く努力を続ける事が大切です。たとえ小さな 1 歩でも「確実な前進」です。先生たちは、小さな前進を評価し、さらなる向上を求めて全力で応援します。

行動目標

- ・ 素直で謙虚な心を持ち、学習や部活動等に粘り強く取り組みましょう
- ・ 自分を大切にし、他者を思いやることができる人になりましょう
- ・ 時間、約束ごとを守り、けじめある学校生活を送りましょう
- ・ さわやかで、元気なあいさつができる人になりましょう

合い言葉

- ・ 3 つの「ち」（いのち・きもち・ともだち）を大切にしよう。

命 … 自他の生命を大切にする

気持ち… 向上心、あきらめない心、周囲への心配り、感謝の気持ち

友だち… 望ましい人間関係をつくること、いじめを許さない心、思いやる心

本日 1 校時に配布したオリエンテーション冊子には、学校生活の様々なことが紹介されています。それぞれ自宅でもしっかり読みましょう。**6 月 8 日には一度回収します**ので、忘れずに持ってきて下さい。

天中スナッフ 5 月 27 日登校日の様子 久しぶりの学校、6 月からの授業に向けて心構えはできたかな？



校門を入ったら健康観察表をチェックしてもらいます。

教室に入る前には手を洗います！



教室は番号順に座ると、前後左右一席あきます。しばらくはクラスメイトともソーシャルディスタンスを保って接しよう！